

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長  
(公印省略)

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予報第 8 号を下記のとおり発表したので送付します。

令和 3 年度病虫害発生予報第 8 号

令和 3 年 10 月 28 日  
岡 山 県

予報概評

作物名	病虫害名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病	やや少
	べと病	並
	コナガ	やや少
	ハスモンヨトウ	並
	アブラムシ類	やや少

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 10月25日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月20、21日の巡回調査では発生を認めず、平年(33.2%)より低かった。

ウ. 10月21日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

(2) べと病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月25日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月20、21日の巡回調査によると、ハクサイでは発生圃場率21.4%、キャベツでは発生を認めず、平年(ハクサイ:14.6%、キャベツ:6.7%)並であった。

ウ. 10月21日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

(3) コナガ

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～4半旬の誘殺数は0頭で平年（6.8頭）より少なかった。

イ. 10月20、21日の巡回調査によると、ダイコンでは発生を認めず発生圃場率は平年（38.2%）より低く、ハクサイでは発生を認めず平年（6.2%）並、キャベツでは発生を認めず平年（8.0%）並であった。

ウ. 10月21日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生を特に助長する条件ではない。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～4半旬の誘殺数は1,227頭で平年（1,386.9頭）並であった。

イ. 10月20、21日の巡回調査によると、ダイコン、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めなかった。

ウ. 10月21日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生を特に助長する条件ではない。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）の黄色水盤における10月1～4半旬の飛来数は111頭で平年（206.0頭）より少なかった。

イ. 10月20、21日の巡回調査によると、発生圃場率はハクサイ（平年5.7%）、ダイコン（平年4.5%）及びキャベツ（平年0.0%）で発生を認めず、平年並であった。

ウ. 10月21日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生を特に助長する条件ではない。

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。

アドレスは<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/239/> です。

